

イノシシに出会った時には・・・

イノシシによる人身被害が県内で発生しています。イノシシを目撃又は出会った時はなるべく刺激を与えないようにして、安全確保に努めましょう。

【イノシシにバッタリ出会ってしまったら・・・】

焦らずに落ち着いて行動し、安全を確保しましょう！

- ・イノシシを追い払う行為はしない（他者や自動車の事故につながる）
- ・イノシシがこちらに気づいていない、イノシシとの距離が十分ある場合には、**その場を静かに立ち去りましょう**
- ・イノシシが威嚇している（背中が逆立っている、クチャクチャ・カチカチと口から音を出しているなど）、イノシシとの距離が十分ない場合には、**イノシシの様子を見ながらゆっくりと後ずさりして離れましょう**（背中を向けて走り出す、大声を上げるなどの行為は避けましょう）
- ・木の陰に身を隠す、石の上に乗るなどして、**イノシシの直撃に備えましょう**

※**イノシシは逃げ出した場合でも、遠くには行かずに近くの藪に留まっている可能性があります。**したがって、イノシシがいた場所では、姿が見えなくなっても**一度その場を離れて安全を確認する**ことが重要です

※動き回るイノシシを捕獲したり、止め刺しを行うことは技術的に不可能です

【イノシシに出会わないためには・・・】

- ・イノシシのエサになるような野菜クズや摘果・落果などを田畑に放置しないこと
- ・イノシシのエサ場や隠れ場になる農地周辺の藪を刈り払うこと
- ・ワイヤーメッシュ柵や電気柵などの侵入防止対策を行うことも重要

【農地に近づく時には・・・】

- ・農地とその周辺にイノシシがいないか、離れた場所から確認します
草や作物が倒されていないか、畔などが掘り起こされていないか
- ・車に乗っている場合には、クラクションを鳴らして車内から少し様子を見ます
- ・電気柵を設置している場合には、電牧器のスイッチを切ります（逃げ場を作る）

■問い合わせ先 市有害鳥獣対策室
22-1500（内線：2337、2338）